

「コロナ禍を生き抜く！大学図書館のリモートサービス基礎知識」

1. 開催趣旨・概要

新型コロナウイルス感染症拡大下において需要が高まる大学図書館のリモートサービスについて、図書館職員の知識向上を目的としたオンライン講演会を開催します。

リモートサービスをより有効に活用するための知識を身につけ、利用者へのレクチャーや利用促進の取り組みを円滑に実施できるようになることで、これからの時代に求められる図書館サービスが提供できるようになることを目的とします。

第1部ではコロナ影響下における電子書籍の動向及び活用法を、第2部ではリモートでの資料収集法や電子情報の活用法について講演を行います。

2. 日時・会場

日時：令和3年2月5日（金） 10：00～12：00, 14：00～16：00

開催方法：Web 会議ツール（Zoom）を利用したオンライン形式

3. 参加申込

参加資格：北海道地区の大学図書館に勤務されている方

※定員に余裕がある場合、北海道地区以外の大学図書館職員の方の参加も可能です。

申込方法：下記 Web フォームよりお申込みください。

URL：<https://forms.gle/JpqaM9LSYJQzYR3X8>

※第1部のみ参加、第2部のみ参加も可能です。

※参加申込みされた方には、後日ミーティング URL 等をお知らせします。

申込期限：令和3年1月22日（金）

問合せ先：北海道大学附属図書館管理課庶務担当

E-mail：shomu@lib.hokudai.ac.jp

TEL：011-706-2967 FAX：011-747-2855

4. プログラム

9:45 - 10:00	受付
10:00 - 10:10	開会式
10:10 - 12:00	第1部 電子書籍活用法（植村八潮氏による講演）
13:45 - 14:00	受付
14:00 - 15:50	第2部 図書館オンライン活用法（梅澤貴典氏による講演）
15:50 - 16:00	閉会式

5. 講師プロフィール

植村 八潮 氏

1978年東京電機大学出版局勤務，同局長を経て，2012年より専修大学文学部教授および出版デジタル機構代表取締役役に就任。2014年6月出版デジタル機構取締役会長を退任。日本出版学会会長，情報メディア学会副会長，納本制度審議会委員，IEC（国際電気標準会議）TC100/TA10（eブック標準化分科会）マネージャーなどを務める。専門は出版学で日本の電子書籍の研究・普及・標準化に長らく携わってきた。

梅澤 貴典 氏

中央大学理工学部の図書館において，電子図書館化と学術情報リテラシー教育を7年間担当。働きながら東京大学大学院の教育学研究科大学経営・政策コース修士課程を修了し，大学生や社会人大学院生に向けた図書館や学術情報データベースを活用した教育研究支援とその効果を研究。最近では，小学生を始め中高生や一般市民・企業人も対象とした学術情報リテラシー教育による知的生産力・企画立案力の向上策についても研究と実践を続けている。

6. 主催・後援及び企画

主 催：国立大学図書館協会北海道地区協会

後 援：北海道地区大学図書館協議会

企画運営：国立大学図書館協会地区協会助成事業企画ワーキンググループ